



# 四小だより

9月号

令和5年8月29日発行

新座市馬場3-6-1

048 (478) 3192

■よく考え学ぶ子 ■じょうぶでたくましい子 ■心の豊かな子

## 今の地球を変えるために

校長 岡野 信幸

本日、2学期がスタートしました。児童は元気に登校してきました。夏休み期間中を含め、子どもたちを温かく見守ってくださった保護者・地域の皆様方のご理解とご協力によるものだと感じております。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨年と同様、今年も全国各地において猛暑日が続く暑い夏休みでした。埼玉県熊谷においては31日の猛暑日を数えました。(8/23 現在) また台風等低気圧による線



状降水帯の発生、それに伴う集中豪雨や土砂災害による被害、さらには雷雨等の天気急変が全国各地でたくさん起きました。

また、1学期末に本校で流行したインフルエンザやコロナ感染症につきましては、全国では収束し切れていません。これからも気を付けていきたいと思えます。

そのような状況の中ですが、まだまだ猛暑が続くことが予想されます。熱中症対策についても確認いただくとともに、感染症予防もしっかりと行い、教育活動を進めてまいります。引き続きご理解ご協力をお願いします。

### 地球温暖化の影響で

冒頭に述べた気候変動の原因の一つとされているのが「世界の温室効果ガス排出量の増加」です。今後さらなる地球温暖化がもたらされると想定されています。地球温暖化とは、人間活動の拡大によって二酸化炭素、メタン、フロンガスなどの温室効果ガスの大気中濃度が増加し、地球表面の温度が上昇することをいいます。

二酸化炭素は地球温暖化に最も大きな影響を及ぼす温室効果ガスの一つとされています。石炭や石油の消費、セメントの生産などにより大量の二酸化炭素が大気中に放出されるのです。また、大気中の二酸化炭素の吸収源である森林が減少しており、大気中の二酸化炭素の量は年々上昇傾向にある一因とされています。

その地球温暖化が原因となり、気候変動だけでなく自然の生態系等にも大きな悪影響を及ぼすと考えられており、世界各国で様々な取組が求められています。

### 私たちがしなければいけないこと

この地球温暖化というのは人間の活動が主な原因です。それは産業革命です。1850年以降、人間が石炭を掘り出して燃やして、それでエネルギーを作って、社会を発展させるということを始めました。それ以降、石油や天然ガスを使うようになり、車が増えて、発電所が増えて、工場が増えて、エネルギーを使って、さらに二酸化炭素を出すようになりました。

本校で実践しているSDGsの17の目標においても、「気候変動」に対する目標が掲げられていることもあり、日本・世界の国々で様々な取組が行われています。持続可能な未来を築くために、この課題を解決しなければなりません。



しかし、地球をこのようにしてしまったのは、私たち人間であることも事実です。大切なことは、私たち一人ひとりがこのことを認識し、他のSDGsの目標と連携させて、「できること」を実践していく必要があります。

猛暑日が続いて暑い夏を不快に思ったり、気候変動による自然災害が大変だと思ったりする前に、私たちがしなければいけないことは、私たちの生活には不可欠な化石燃料（石油、石炭、天然ガスなど）の消費を少なくしていくことです。そのために、これらのエネルギーの使用する機器等の使用をできるだけ控えるということ、身近な場所に緑を増やすこと等が大切になってきます。一人ひとりの取組で、地球を変えることはできます。

\*\*\*\*\*

### 不審者を見かけたらまず110番を!

不審者を見かけたらまず110番をお願いします。学校と警察とで連携を図る中で、「学校経由ではなく、まずは110番通報を」という話がありました。110番通報があれば、すぐにパトカーや警ら中のおまわりさんが現場に急行できるので、不審者と接触できる確率が格段に高まるそうです。

学校には捜査したり逮捕したりするノウハウも権限もありません。異変を察知したら、少しの勇気をもって、速やかな110番通報をお願いします。その後、学校にもご連絡いただけたら、子供への指導に生かせるので助かります。